

報告事項シ

創作体験活動支援事業について

創作体験活動支援事業について、別紙のとおり報告します。

平成23年7月19日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

創作体験活動支援事業について

家庭・地域教育課

1 概要

中学校と特別支援学校の生徒が、「鳥の劇場」の劇団員の協力をもとに、文学作品（物語）の1場面を演じ合い、物語の世界を楽しむという授業を行います。今年度は、13校で行います。

2 事業の趣旨

- ・平成23年度「本の大好きな子どもを育てるプロジェクト」のひとつ
- ・文学作品(物語)の一場面を題材に「鳥の劇場」の劇団員と生徒と一緒に創作劇を作っていく。その際に、生徒が感じたり、考えたりしたことを様々な手法で表現することにより、物語の世界を楽しみ、本に親しみを持つことにより子どもの読書活動の推進に役立てる。
- ・平成22年度は、小学校5校で実施。本年度は、中学校7校と特別支援学校6校で実施予定。

3 実施校

中 学 校	特 別 支 援 学 校
鳥取市立湖東中学校 鳥取市立高草中学校 倉吉市立鴨川中学校 倉吉市立久米中学校 大山町立中山中学校 伯耆町立岸本中学校 伯耆町立溝口中学校	鳥取県立鳥取聾学校 鳥取県立鳥取養護学校 鳥取大学附属特別支援学校 鳥取県立倉吉養護学校 鳥取県立皆生養護学校 鳥取県立米子養護学校
計7校	計6校

4 鳥取県立鳥取聾学校での取り組み

- (1) 実施日時 平成23年7月7日(木) 13:25~15:10
- (2) 選定した物語 「因幡の白ウサギ」
- (3) 実施学年 中等部1年~中等部3年(7人)
- (4) 生徒の感想
- ・みんなで民話を表現することが楽しかった。
 - ・これまで民話に興味がなかったが、みんなと劇で表現することで興味がわいてきた。
 - ・難しかったけど、劇団の人に教えてもらうことで楽しくできた。

